



Conductor :
Kazuyoshi Akiyama



Chorus:
Tokyo Opera Singers



Orchestra : Hiroshima Symphony Orchestra



Piano:
Aimi Kobayashi
photo: AKIRA MUTO



ピース・アーチ・ひろしま クラシック・コンサート



Soprano:
Nicole Cabell
photo Erika Dufour



Mezzo soprano:
Mihoko Fujimura
photo Bill Royal



Tenor:
Christian Elsner
photo Anne Hochmann



Bass:
Adam Palka



Orchestra : Sinfonia Varsovia

2016. **7/23** **土** 広島文化学園HBGホール
15:00 開演 (14:00 開場)

全席指定 S席:6,500円 A席:6,000円 B席:5,500円
※チケット代金のうち500円は、平和貢献活動などの支援に活用します。

プログラム

ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11
ベートーヴェン:交響曲 第9番 ニ短調 Op.125「合唱付き」

チケット販売

4/28(木) ~ アルパーク天満屋、ひろしま夢ぷらざ、エディオン広島本店、福屋広島駅前店、福屋八丁堀本店、中国新聞社読者広報部、広響事務局の各プレイガイド
※発売開始時間および営業日・営業時間は各販売所にご確認ください。チケットぴあ(Pコード:296-492)

主催 ピース・アーチ・ひろしまプロジェクト実行委員会

特別協賛 NPO法人 音楽は平和を運ぶ

後援 外務省、駐日ポーランド大使館、ポーランド広報文化センター
ドイツ連邦共和国総領事館、駐大阪・神戸アメリカ総領事館

助成 (一財)地域創造

協賛 グランドプリンスホテル広島、全日本空輸(株)、(株)東芝、日本たばこ産業(株)、三井物産(株)、(株)イズミ、伊藤忠商事(株)、住友商事(株)、大和証券(株)、(株)中国新聞社、中国電力(株)、常石グループ、東京海上日動火災保険(株)、広島ガス(株)、(株)広島銀行、広島信用金庫、広島県信用組合、広島電鉄(株)、マツダ(株)、三菱重工業(株)、三菱商事(株)、(株)もみじ銀行、リーガロイヤルホテル広島、(株)NTTドコモ、NTT西日本(株)、カルビー(株)、(株)ダイセル、広島市信用組合、三井化学(株)、三井・デュポンポリケミカル(株)、三井不動産(株)、三菱レイヨン(株)

お問い合わせ

●チケットに関するお問い合わせ/RCC文化センター
☎082-222-2276 (平日 9:30 ~ 17:00)
●事業に関するお問い合わせ/
ピース・アーチ・ひろしまプロジェクト実行委員会事務局 (広島県文化芸術課内)
☎082-223-6311 (平日 9:00 ~ 17:00)

※やむを得ぬ事情により出演者・プログラムが変更となる場合がございます。※未就学児の御入場はご遠慮ください。※御来場の際は公共交通機関をご利用ください。

詳しくはホームページをご覧ください。▶▶

ピースアーチひろしま

検索



ピース・アーチ・ひろしま クラシック・コンサート

人類史上初の原爆による破壊から復興した広島は、世界平和への取り組みを推進し、世界の平和実現のための拠点として、国際平和に貢献していく使命があると考えております。このため、広島から世界へ平和のメッセージを発信し、平和貢献活動を持続的に支援できる仕組みの構築に向け、「ピース・アーチ・ひろしま」プロジェクトを展開しています。ピース・アーチ・ひろしまと名付けられたこのプロジェクトをとおして、復興と平和の象徴として知られる広島から、アーチ（弓）のような強い力で、ときにアーチ（架け橋）となり広島と世界、人と人、情報をつなげていきたい、と考えています。そして、世界平和の実現に向け、世界の人たちがつながり、考え、平和のコミュニティが生まれるきっかけをつくることで世界の平和に貢献していきたいと思っています。お買い求めいただくチケットの代金には、平和貢献活動等の支援に活用するための500円の寄付金を含んでいます。皆さんも、平和貢献活動を行う一員となります。



秋山 和慶 (指揮)

アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、東京響音楽監督・常任指揮者など要職を歴任。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞など多数受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章、2014年文化功労者に選出。現在、広島交響楽団音楽監督／常任指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティストティック・ディレクター／プリンシパル・コンダクターなど幅広く活躍中。



広島交響楽団 (管弦楽)

中・四国唯一の常設プロオーケストラ広響は、1998年に秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。被爆70年の2015年にはマルタ・アルゲリッチと共演。これを機に広響「平和音楽大使」の称号をアルゲリッチに贈り、相互に世界平和のための音楽活動を続けることを約束した。これまでに広島市政功労賞、広島文化賞、地域文化功労者賞（文部大臣表彰）、第54回中国文化賞、文化対話賞（ユネスコ）など受賞多数。



シンフォニア・ガルスギア (管弦楽)

1984年、クーディ・メニューインがポーランド国内管弦楽団を母体として設立した管弦楽団。メニューインが初代音楽監督を務め、これまでマルタ・アルゲリッチや、クラウディオ・アバドをはじめとした世界一流の音楽家と共演。1997年には作曲家・指揮者のクシシュトフ・ペンデレツキを音楽監督に迎え、2008年以降は芸術監督として、世界初演を含む彼の作品を多く演奏している。



小林 愛実 (ピアノ)

1995年生まれ（現在20歳）。9歳で国際デビューを果たし、14歳でEMIよりCDデビュー。発売記念リサイタルは発売、追加公演としてサントリーホールで日本人最年少となるリサイタルを開催した。これまでに、アメリカ、フランス、ポーランド等に招かれ、スビヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラほか国内外のオーケストラと共演。2015年10月「第17回シヨバ・国際ピアノコンクール」に出場、ファイナリスト。8歳より二宮裕子氏に師事し、2011年桐朋学園大学付属高校音楽科に全額奨学金持生として入学。現在、フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積んでいる。



ニコール・カベル (ソプラノ)

カルフォルニア州出身のアメリカ人のソプラノ歌手。2005年BBC主催カーティス国際声楽コンクールで優勝、一躍世界から注目を集め、翌年BBCプロムスやロイヤル・オペラ・ハウス、ベルリン・ドイツ・オペラにデビューした。共演した指揮者はダニエル・バレンボイム、アントニオ・パッパーノ、アンドリュウ・デイヴィス、シャルル・デュトワなど。ベートーヴェン「交響曲第9番」はシャルル・デュトワ指揮ポストン交響楽団、クルト・マズア指揮ポストン交響楽団、およびクリーブランド管弦楽団などと共演している。



藤村 実穂子 (メゾ・ソプラノ)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修了、ミュンヘン音楽大学大学院留学中にワグナー・コンクール（パイロイト）で事実上の優勝、マリア・カナルス・コンクール優勝など数々の国際コンクールに入賞。2002年日本人として初めて主役級パイロイト音楽祭デビューし、「スターが誕生した」等の賞賛を浴びた。以来、9年連続全て主役級で出演。これまでにクリスティアン・ティレマン、クラウディオ・アバド、またウィーン・フィル、ベルリン・フィルなどから指名を受けて共演を続け、欧米で「現代最高のメゾ」の名を得ている。出光音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、エクソンモービル音楽賞、サントリー音楽賞、紫綬褒章をそれぞれ受賞。



クリスティアン・エルスナー (テノール)

ドイツ南部のフライブルク生まれ。声楽をマルティン・グリュンドラー、のちにディートリヒ・フィッシャー＝ディスカウとニール・セマーに学び、様々な国際コンクールに入賞。コンサート歌手として国際的な音楽祭に定期的に招かれており、ベルリン、ウィーン、ミラノ、ロンドン、ニューヨーク、東京など世界各地で演奏。またヘルベルト・ブロムシュテット、マンフレッド・ヤノフスキ、マリス・ヤンソンス、ケント・ナガノなどの指揮者と共演。ドレスデンのゼンパー・オペラ、ウィーン国立歌劇場への客演では、ドイツ人テノール歌手としての評価を確立した。近年はヨーロッパとアジアでサイモン・ラトル指揮ベルリン・フィルとベートーヴェン「交響曲第9番」を共演する。



アダム・パルカ (バス)

1983年ポーランド生まれ。2008年にポーランドのグダンスク音楽院を卒業、声楽と演劇を学ぶ。在学中にロッシーニの「アルジェのイタリア女」のアリ役をエヴァ・ボドレスと共演。これまでにポーランド、フランス、ロシア、スイス、イタリア、ハンガリー、スウェーデン、ドイツ、メキシコの音楽祭やオーケストラと共演。2005年以降グダンスクのバルト歌劇場に出演し、「ラ・ボエーム」「ドン・ジョヴァンニ」「リゴレット」「セビリアの理髪師」「フィガロの結婚」「マクベス」「ルクリシアの凌辱」（Mezzo TV が放映）に出演。2008年ワルシャワのポーランド国立歌劇場にデビュー。2013年夏からはシュトゥットガルト州立歌劇場の専属歌手。



東京オペラシンガーズ (合唱)

1992年、世界的水準のコラスをとの小澤征爾の要請により、東京を中心に活躍する中堅、若手の声楽家によって組織され、同年、第1回サイトウ・キネン・フェスティバル（現オザワ・フェスティバル松本）、バイエルン州立歌劇場日本公演で圧倒的な成果を上げた。現在、東京・春・音楽祭、オザワ・フェスティバル松本に活動の中心を置く他、ウィーン・フィルなど海外著名オーケストラ、R・ムーティ、小澤征爾など世界的指揮者との共演も多い。昨年、被爆70年記念コンサート（大野和士指揮）で広島デビュー、ベートーヴェン第九交響曲で感動を与えた、本年末はブロムシュテット指揮NHK交響楽団と「第九」の共演が予定されている。

これは、音声コードです。
目の不自由な方の情報提供を目的に作られたものです。この音声コードを活字読み上げ装置で読み取らせると、音声で読み上げます。

